

〈桐が丘オンライン学校〉保護者対象アンケート 報告

臨時休業期間における〈桐が丘オンライン学校〉の取り組みに、御理解・御協力をいただき、ありがとうございました。また、2回にわたるアンケートへ御協力に重ねてお礼申し上げます。

2回のアンケートの結果について、以下の通りまとめましたので、御報告いたします。

保護者の皆様にいただいた評価や御意見をふまえ、今後の学校教育活動を改善するとともに、新型コロナウイルス感染症流行第2波への備えを充実させてまいります。

今後とも、当校の教育活動への御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

	中間評価アンケート	最終評価アンケート
表題	〈桐が丘オンライン学校〉に関するアンケート	〈桐が丘オンライン学校〉を終えてアンケート
送信	2020/05/15 19:00	2020/05/29 19:00
回答数/送信数	82/87	77/87
(回収率)	(94.3%)	(88.5%)
期限	2020/05/20 16:00	2020/06/03 16:00

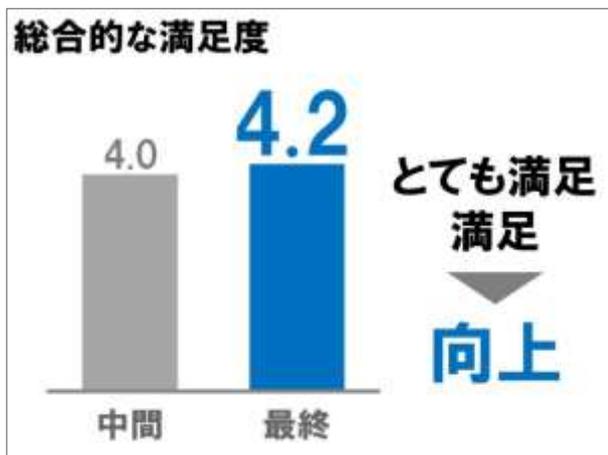
最終評価アンケート結果の概要



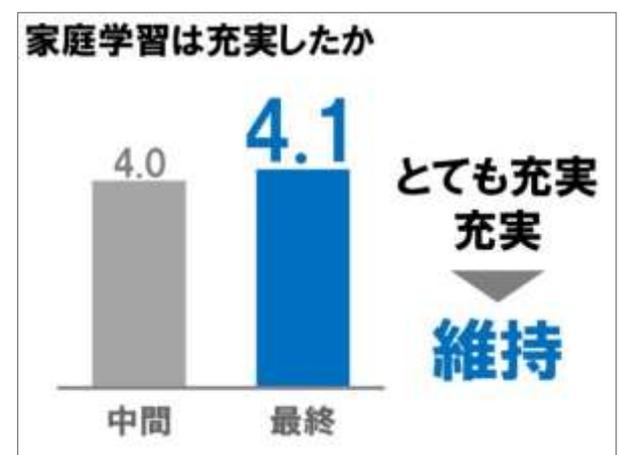
①回収率は、約9割程度。中間評価では94.3%。



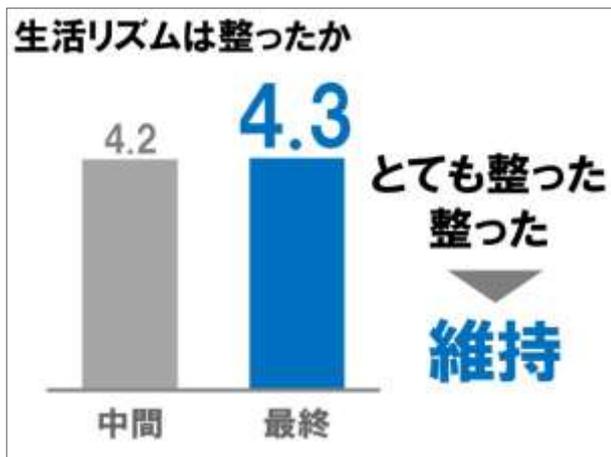
②中間評価と比較するために、点数化しました。



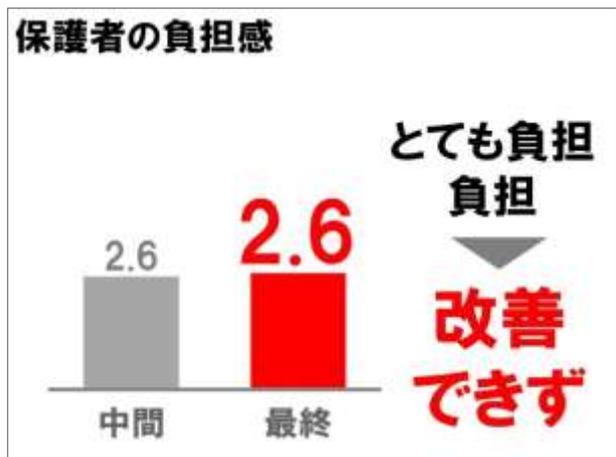
③総合的な満足度は、少し向上しました。



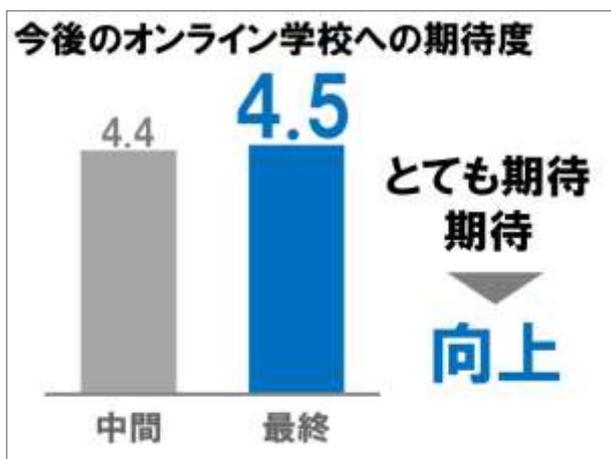
④家庭学習充実度は、高水準を維持できました。



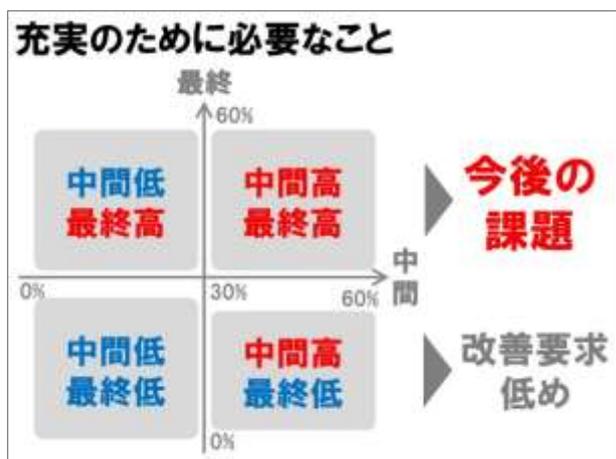
⑤生活リズムについても、高水準を維持できました。



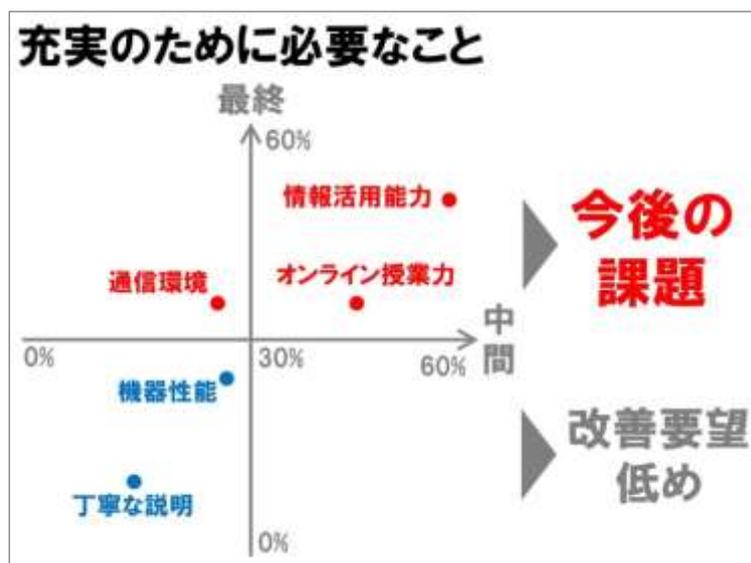
⑥時間割通りの実施でも負担感は増加していませんが、中間から改善できなかったとも言えます。



⑦期待度はわずかに向上し、今後へ変わらぬ期待をお寄せいただいています。



⑧充実に求められる5項目について、2回のアンケート結果をもとに分類しました。



⑨児童生徒の情報活用能力や教員のオンライン授業力の向上に対しては、依然として強い要望があります。他方、丁寧な説明や機器性能の向上についての要望は、低めが維持されています。これらに対して、通信環境の改善に対する要望が増えています。少しずつ改善されたものがある一方で、相対的に要望が強まったものとも考えられます。

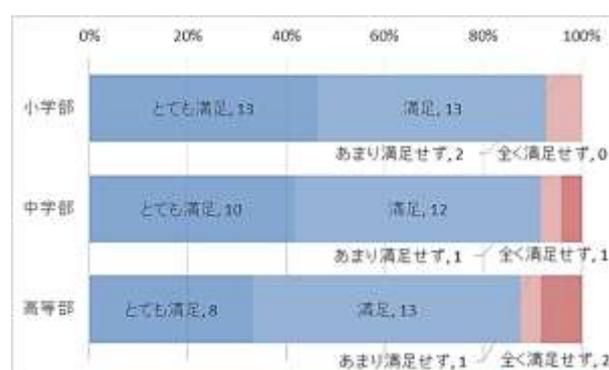
アンケート結果

質問1 〈桐が丘オンライン学校〉の取り組みに対して、総合的にどのくらい満足したか

	中間評価アンケート	最終評価アンケート
とても満足した	26, 31.7%	31, 40.3%
満足した	45, 54.9%	39, 50.6%
あまり満足しなかった	10, 12.2%	4, 5.2%
まったく満足しなかった	1, 1.2%	3, 3.9%



中間評価アンケート



最終評価アンケート

質問2 〈桐が丘オンライン学校〉に対して、前問のように回答した理由

【概要】

臨時休業の長期化によって、学習の遅れや生活リズムの崩れに対する不安が、〈桐が丘オンライン学校〉の開始により、他の児童生徒や教員とのコミュニケーションの機会ができたことで、御安心いただけたことや、生活リズムが整うきっかけになったりしたこと、〈桐が丘オンライン学校〉の取り組みが早かったこと、児童生徒が〈桐が丘オンライン学校〉に楽しそうに参加していたことなどが高く評価された。

他方、中間評価では、通信環境やミュートの活用など、オンラインでの授業運営が十分でないこと、家庭の負担などについて御指摘をいただいた。最終評価では、自宅で集中して学習することの難しさについても御指摘をいただいた。

文頭の○は、質問2で、「とても満足した」、「満足した」と回答された記述であり、●は「あまり満足しなかった」、「まったく満足しなかった」と回答された記述です。また、以下の回答は、個人の特定を避けるため、一部要約したり、同様の趣旨の回答をまとめたりするなどの編集をしています。

中間評価アンケート（自由記述：73）

【小学部】

- オンライン学校が始まる以前は、なんとなくダラダラと1日を過ごしてしまっていたが、開始後は生活にメリハリが出てきた。また、画面を通して先生や友達顔を見ることができると、つな

がりを感じられたのではないか。

- お休みに入ってから期間も長くなり、生活のリズムが崩れ運動量もかなり減っていた。オンライン授業が始まったことで生活のメリハリも出てきて自然と動きも活発になってきた。
- しっかりとした学習時間を設けて下さった。
- 学校生活に対する意識付けができてきて、生活リズムが整えられた。
- 今現在はオンラインでの授業しかできないという状況だが、こういう状況でないにしても、特別支援学校の児童たちは、例えば長期入院などで通学できないことがあるだろうし、オンライン学校が確立すれば安心でもある。
- 子どもが先生や友達と話しや学習ができて毎日とても楽しそうだから。休暇中もそれなりに楽しく過ごしていたと思っていたが、家とはちがう学校での様子を見て、家族以外の人と過ごす機会は大切であると改めて思った。
- 生活リズムが崩れなくて済み、友達とも交流できて充実した。
- 子供がとても楽しんで取り組んでいる。先生方や友達と画面を通して会え、最初のうちは、恥ずかしがって会話もできなかったが、慣れてきたようで、毎日の楽しみになっている。
- 通常の学校の学びでは得られない zoom の使い方が学べていること。積極的に発言をしようとしていること。
- 15分で収まらず、中途半端なところで終わることがあり、考えたことや意見を言えないままになっていることが多い。また続きを次回やれずにそのまま流れることも多い。
- オンライン学校での課題には集中して取り組み、先生や友達に会えるのを楽しみにしている。
- プリント学習中心でやっていたが、時間の管理や対面して授業ができること、友達とも顔を合わせられコミュニケーションを取りながらやることは、子供の心の面でかなり違うんだと実感した。手伝いが必要なため、つきっきりでの授業だが、オンラインの時間はあつという間に感じた。今の状況では、慣れるという面で十分だし、先生方も試行錯誤しながらできるだけでもありがたい。あと少し時間があると、もう一歩進んだオンラインでの学習ができるんじゃないかと思う。
- 公立の小学校ではオンライン授業が難しい中、やっていただいて感謝している。
- 始まるまではただ家で好きな事だけをする毎日で、学力低下を心配していたので、少しでも学校生活のリズムに戻れるのはうれしい。
- 子どもが楽しいと言っている。
- 子供が先生やお友達の顔を見ることができて、とても喜んでいるし、楽しんでいる。
- 十分とは言えないが、授業が受けられる。
- 生活にメリハリがついた。
- 生活リズムが整った。
- 声が割れて聞こえにくくなることもある。
- 先生やお友達のお顔が見れて安心ができたり、少しずつでも学習が進められること。
- 先生やクラスの子とコミュニケーションがとれるし、学びの止まりが解消できた。
- 先生方がいろいろと工夫して授業をしてくださること、改善が必要な時にはすぐに対応して下さること。
- 通信状態も良く、やり取りの不便さは、今のところの授業内容では感じない。
- 登校できないストレスが減った。機器に触れる機会が増えた。しかし、疲れが見られる。
- 本人が授業を楽しんでいる。

- 各家庭の生活音などで、授業が聞こえ辛いことが多々あり、集中できていない様子が見られる。授業後半の個人で課題に取り組む時間、聞こえてくる音声気になって、課題に取り組めていない様子が見られる。
- 実施したことには意義があるが、支援が必要な子供へのフォローを親に依存して成り立つ体制は改善して欲しい。
- 授業が短か過ぎて休み時間が長すぎる。昼休みも長過ぎるので短縮して終わらせて欲しい。

【中学部】

- 家庭に留まっても、待ちに待っていた中学生を送っている実感がある。先生方が、きめ細かく生徒に対応してくださるので、安心感がある。新入生なので、通常授業から始まっていると学校やクラスのイメージも湧きにくかったと想像するが、保護者も雰囲気垣間見られるので様子がわかり安心した。毎日に活気が生まれて生活リズムが整っている。
- 学校が本来ある時間は勉強するようになった。また早寝早起きもするようになったりと規則正しく生活できるようになった。
- 学校に行っている時と同じように生活リズムを保って学習できる。双方向のやりとりができるので、質問・返答が素早く行える。各教科から出される課題も直接書き込みしたり入力したりしてそのまま提出、採点されて返却とスムーズに学習できる。担任、教科担任、クラスメートと直接会話できることにより休校の不安を感じない。
- 子どもが楽しいと言っている。
- 初回の繋がる所まで見届けて、後は閉め出されて授業の様子は見られていないが、楽しみにしたり、張り切っていたり、緊張していたり...オンラインが始まる前とは明らかに違う様子が見られた。
- 早寝早起きの生活リズムが整い、学習する時間も多くなった。また ICT 機器に触れる機会も増え、将来的に役立つスキルが身につくことを期待している。
- 本人曰く、友達と会えないのが寂しいが、オンライン学校で友達と会えるのが楽しみとのこと。
- 本人より、友達の顔が見られて良い。
- オンラインを通して少しでもお友達と会えるのが嬉しいようだ。
- オンライン上ではあるが、先生や友達との交流ができて良かった。
- 学校の先生やクラスの友達と顔合わせたり、声を聞けたりと、気持ちの面でも不安が減った。
- 学校とつながり、先生と友達と学べる環境はありがたい。
- 子どもが意欲的に取り組んでいた。
- 子どもは、学校の友達や先生に会えたり、勉強ができるのが、楽しい様子である。
- 思っていたよりも早くオンライン学校を始めてもらえた。
- 自宅でできるところがよい。
- 先生、クラスメートの顔を見ながら勉強できるのが良い。
- 先生方やクラスの友達と、直接会えない中、楽しそうに会話している。規則正しい生活もキープできている。
- 今週より授業のコマ数が増えたとはいえ、2コマ自習というのは、物足りなく感じる。
- 先生によってネット環境が悪く画像、音声聞き取りずらく、再度聞き直しても聞き取れない。音声が悪く先生に課題をやってないと勘違いされたこともあった。
- 先生のネット環境悪いのか、話してる内容がわからなくて子供が困っている。

- エラーが生じた場合に子供の不安やストレスに直結するため。

【高等部】

- オンライン学校が開始されてからは、先生や学年の友達とオンラインでコミュニケーションを取ることができ、笑顔が増えた。学習面も昨年度と同様のⅡコースメンバーということもありリラックスした雰囲気の中で授業を受けられオンライン学校の実施はありがたい限りです。授業の途中でオフラインの時間を設けていただけたことが本人の体力維持になっております。(椅子から降り横になって課題をしています)
- オンライン学校が始まる前の課題だけを解いていた頃より、楽しそうに学習している。ネット上の先生や生徒との関わりが楽しい様子である。
- コロナ感染が不安なので、通学せずに授業を受けられるのはとてもありがたい。
- 規則正しい生活になり、勉強にも集中して長時間取り組め、とても満足している。先生や友達の顔を見て、顔色も良くなり、元気を取り戻した。
- 規則正しい生活リズムを保ちながら、しっかり勉強できている。今は本人がイヤホンを付けてしまったので授業内容を聞くことができないが...以前行われていた授業を傍で聞いていました。とても面白く素敵な授業で、私も勉強になった。オンライン上でも変わらぬ授業を受けられているんだなと感じる。
- 急な事態にここまで素早く対応して下さったこと。
- 緊急事態宣言の中でもこうして授業が進められるのはありがたい。
- 授業内容等は、子どもが自由に発言等できるよう確認していない、外出できない状態で、友人や学校の先生方と繋がりが持てるようになり親子ともストレスや不安がかなり軽減されている。
- 生活リズムが整い、受験への意欲が高まり、具体的に考えられるようになってきた。
- 先生方も慣れない中、頑張っているらしいので。
- どうやって勉強したら良いのか悩んでいた。クラスの友達にも会え、楽しく学んでいる。
- たまに音声の聞きづらい部分がある。
- ファイルを開いて記入することがなかなかできず少し手ごたえがあったので、1つマイナスにしている。概ね満足している。
- 規則正しい時間を過ごすことができています。
- 規則正しい生活ができるようになり、パソコンの理解度が向上、自己での質問解決度も向上した。
- 子供が満足している。手を上げるのが辛いので発言するとき困っている。
- 実際の学校とは違うので。なるべく静かにしなければと言う負担がある。
- 早い段階でオンラインでの授業を考え、授業の準備を開始したこと。
- 短い時間ではなく午前午後と授業があり規則正しい生活ができること。
- 友達と繋がれてはいるが、実際には会えてないので「とても満足」ではなく、「満足」だそうです。
- 毎日6時間あると、負担が大きく疲れてしまう。

【整肢療護園】

- 利用者によって満足度は異なるが、このような取り組みが実施されていることについて、とても喜ばしく思う。

最終評価アンケート（自由記述：69）

【小学部】

- 大変な状況の中、迅速に学びの場を提供して頂いたことに感謝している。
- 人との接触のないなか、オンラインで子どもたちや先生とのやり取りができ楽しく取り組めた。
- 同級生に会えて、生活のリズムを取り戻せた。
- 他校ではオンライン授業はほとんど行われていないなか、先生や友達と勉強でき、家庭で親と課題をこなすよりも有意義な時間を送れた。
- 先生や友達と画面越しではあるが、顔を見てお話できたので、ある程度慣れて初登校できた。
- 生活のリズムが整い、学びが止まらなかった。
- 生活にメリハリがつき、学習のペースをつかめた。
- 少しでも授業ができ、生活リズムが整った。
- 授業の内容を理解していたので、宿題も一人で学習していた。
- 本人が毎日楽しみにしていた。
- 子供が満足していると言っている。
- 子供が最終日、「オンライン学校楽しかった！！」とクラスメイト全員と共感し合い、授業に向かっていた。
- 子供が楽しんでいた。
- 子供が意欲的に取り組んでいた。
- 子どもの勉強に対する姿勢が継続した。
- 子どもが毎日楽しそうに過ごしていた。
- 子どもが楽しんで参加していた。
- 今後もオンライン授業が必要になる状況は出てくるだろうし、まずは場を整えて頂けてとても良かったと思う。
- 楽しんで参加していた。
- 学校のように、毎日の生活のリズム作りになったので良かった。また、自習時間があるおかげで、集中して、課題に取り組めた。ただ、各科の先生らとのコミュニケーションがとりにくいのが残念だった。先生もこちらがきちんと理解しているか把握していないと思われる。質問したいこともなかなかできなかった。また、限られた時間なのに授業が聞こえなかったり、進行が止められたりするのが残念だった。
- 各教科の先生方がいろいろな工夫をして授業をしてくださり、楽しく勉強する事ができた。子どもがパソコンの操作など分からなくても先生がていねいにフォローしてくれた。親は同じ部屋にいたがなるべく手を出さないようにしていたので、自分で訴えて自力でなんとかするという気持ちが出て良かった。
- オンライン授業にも慣れてきて、発言をしたり課題も集中して取り組んでいた。
- オンライン学校がはじまってから、生活のリズムが整えられた。また、子どもの授業中の様子などを見ることができた。
- オンラインだからこそ、学べる事が多くあった。良い経験ができた。
- 家では本人の切り替えが難しく、短時間の授業への集中は難しく感じた。

【中学部】

- 離れていても学校にいるような気持ちでいられ、生活にメリハリができた。
- 毎日生活リズムを整えることができた。学習を通して機器の扱いが上手になった。先生方やクラスメートと直接やりとりしながら学習できた。課題を提出するとコメント付きで返却されるので苦手な部分がハッキリわかり復習しやすい。解説の動画があると何度も見返しできるので、苦手な事にも頑張って取り組めた。
- 毎日 ICT 機器を使用する中で、わからない事などは先生方に教えて頂きながら、少しずつスキルアップできた。
- 入学前で何もわからない状況のなか、先生方や同級生との交流が密にできたことで、子どものモチベーションが高く維持できた。生活リズムが整い、気持ちに張りができて、中学校生活へスムーズに移行するための貴重な機会を積み上げていただけた。
- 長い間家庭学習だったので良かった。
- 先生方や友達とオンラインで交流できて喜んでいて。
- 先生やクラスメイトと交流することで、本人が中学生になったとの実感が持てた。毎日の生活リズムが安定した。一定時間、勉強机に向かう習慣ができた。
- 生活にリズムができたこと。わからないことは先生にすぐに聞けること。友達と一緒に勉強できたこと。
- 少しでも勉強ができたことに満足した。
- 自粛生活の中で、オンライン授業が始まる前までは生活リズムが崩れてしまっていたけれど、始まってからは規則正しく生活ができたので良かった。また、友達や先生とも会話ができて良かった。
- 休校が一ヶ月を過ぎた頃から、自習をしていてもモチベーションが下がっていたし、やる科目にも片寄りがあった。オンラインが始まって、全教科意欲的に学び始めた。
- 子供の生活リズムが戻った。
- 子どもが楽しんで参加していた。
- 学校に行けなくても、学びを止めずに、先生や友達ともつながれた。
- 学校に行かなくても自宅である程度の勉強ができたのはよかった。
- 学校との繋がりを子どもが毎日持てたこと、学習をクラスのみならず一緒にすすめることができたことはよかった。
- 一人で規則正しい生活を送るのは難しいので、オンライン上でクラスメイトと過ごせたのがよかった。
- 以前は夜になかなか眠れず苦勞をしましたが、オンラインが始まり生活リズムが整ったせいか睡眠がしっかりとれるようになった。
- ずっと会えていなかったクラスメイトと、先生方や新入生と画面を通じて会え、一緒に楽しく学習できた。はじめてのオンライン機能だったが、日々使ううちに、子自身でも操作できるようになり、親にとっても勉強になった。
- オンラインであるが上に分かりにくいこともあったようであるが、本人も満足している様子。
- スタートが早かったこと、ただの配信ではなくオンラインで授業をしていただき先生や同級生とやりとりができたこと、自習の時間を設けていただき体調管理に対する配慮が感じられたこと、朝の会から帰りの会まできちんとしていただきメリハリのある生活ができたことと、学校再開に向けて心と身体の準備ができたこと。

- 友達の色が見られたこと、授業が楽しかったこと。
- 時間が少なかった。
- 学習の保障よりも Google classroom を使いこなすことに重きが置かれたように感じた。

【高等部】

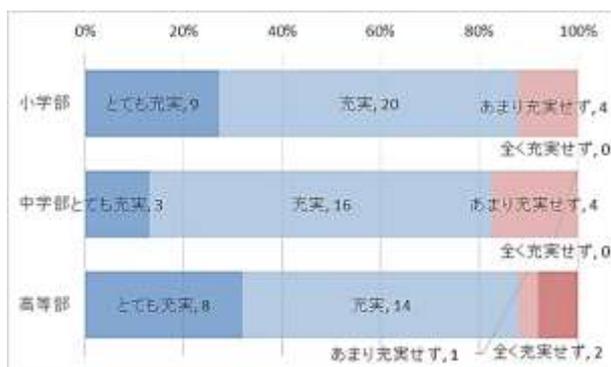
- 通学に体力を奪われることがないので、授業に集中できていた。その反面、運動量は極端に減り、体重も増加してしまった。
- 先生や友達と交流できたから。パソコンスキルをアップさせるのに役立った。体育の授業は体を動かさせて楽しそうだった。
- 生活リズムを見直せたこと、学習の機会に恵まれたこと、本人がなぜ時間に間に合わせられないのか行動の様子を知ることができた。
- 生活のリズムが整った。
- 自宅で安全に授業を受けることができてよかった。子どもも、学校の先生方やクラスメートと繋がることで、ストレスが軽減されたように思う。
- 規則正しく生活できた。クラスメイトや先生の顔を見ながら学習でき、進度の心配もしなくて良くなった。
- 規則正しい生活が送れた。
- 感染の不安も学習の遅れに対する不安も軽減できた。
- 学習習慣だけでなく、クラスメートや先生方、家族以外の人と話す時間ができた。
- 外出できなくても学校の友人や先生方と顔を見て話げできたことはうれしかったようで、イキイキとしていた。勉強のサポートはもちろん、課題があることでやる気もでた。
- パソコンの使い方を覚えたので。
- とても効率的で、授業もきちんと受けられた。
- 素早く対応してくれたから。
- オンライン授業への取り組みが、わりと早い段階で行われたため。
- オンラインで繋がっているのて先生へ質問しやすかった。また Wi-Fi 環境によって通信エラーがあったのが残念。
- オンラインがスタートしてからはメリハリがしっかりとできてきた。
- 家だと集中できないから。
- 何もしないままでは勉強の遅れなどが心配だったので、オンライン授業してもらえてよかった

【整肢療護園】

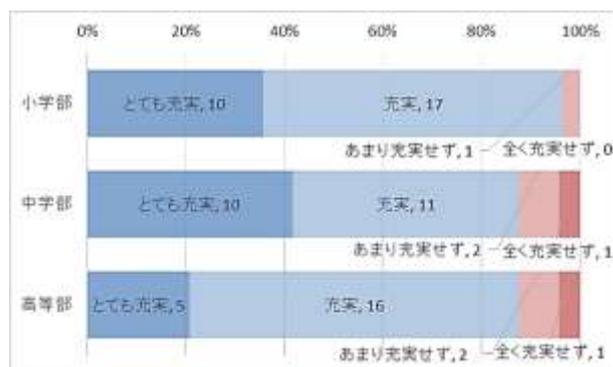
- 併設の重度の障害がある児童生徒にもこのような取り組みが可能であることが確認できた。

質問3 〈桐が丘オンライン学校〉で、お子さんの家庭学習は充実したか

	中間評価アンケート	最終評価アンケート
とても充実した	20, 24.4%	25, 32.5%
充実した	51, 62.2%	45, 58.4%
あまり充実しなかった	9, 11.0%	5, 6.5%
まったく充実しなかった	2, 2.4%	2, 2.6%



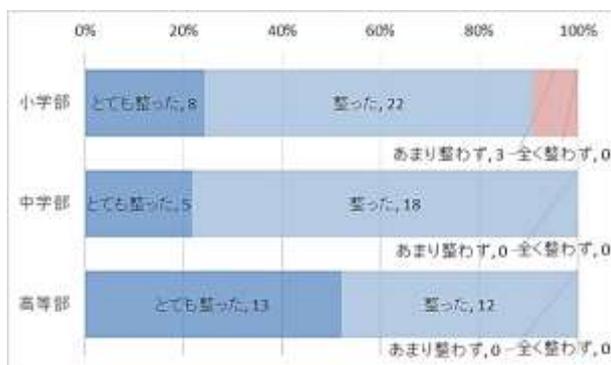
中間評価アンケート



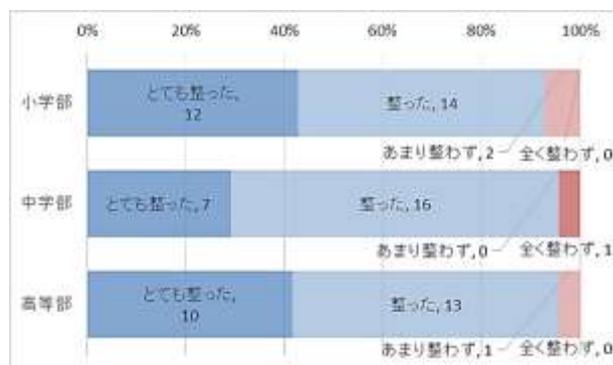
最終評価アンケート

質問4 〈桐が丘オンライン学校〉で、お子さんの生活リズムは整ったか

	中間評価アンケート	最終評価アンケート
とても整った	26, 31.7%	29, 37.7%
整った	53, 64.6%	44, 57.1%
あまり整わなかった	3, 3.7%	3, 3.9%
まったく整わなかった	0, 0.0%	1, 1.3%



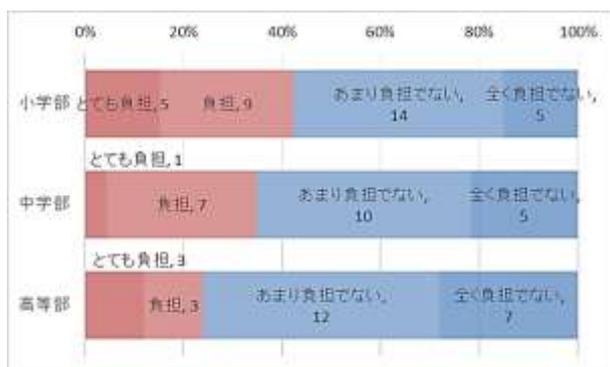
中間評価アンケート



最終評価アンケート

質問5 〈桐が丘オンライン学校〉に対して、保護者のみなさまはどのくらい負担感を感じたか

	中間評価アンケート	最終評価アンケート
とても負担に感じた	9, 11.0%	4, 5.2%
負担に感じた	19, 23.2%	24, 31.2%
あまり負担に感じなかった	37, 45.1%	38, 49.4%
まったく負担に感じなかった	17, 20.7%	11, 14.3%



中間評価アンケート



最終評価アンケート

質問6 〈桐が丘オンライン学校〉に対して、どのようなことに負担感を感じたか

【概要】

学習支援による精神的・時間的拘束（仕事や家事がしづらい・できない）、自宅の空間的な制約（家族の行動制限、映り込み懸念）、機器操作の不慣れや接続の不安定さ、児童生徒の身体の疲労などが、負担感を感じる主な理由としてあげられた。中間評価の際、負担感を感じるとされていたことが、最終評価では、慣れによって改善されたとの回答もあった。

特に、学習支援による精神的・時間的拘束に関しては、高等部より中学部、小学部の保護者の方が負担感を感じている傾向が見られた。オンラインでの学びに対し、学習習慣や情報活用能力の面で、児童生徒が自立して学べる程度が、保護者の負担感に強く影響している様子が見られた。

文頭の●は、質問2で、「とても負担に感じた」、「負担に感じた」と回答された記述であり、○は「あまり負担に感じなかった」、「まったく負担に感じなかった」と回答された記述です。また、以下の回答は、個人の特定を避けるため、一部要約したり、同様の趣旨の回答をまとめたりするなどの編集をしています。

中間評価アンケート（自由記述：50）

【小学部】

- オンライン授業のフォローのために在宅勤務ができなくなり、休業になったこと。フォローをするためインカムなどが使えず、生活音が漏れてプライバシーがないこと。

- メールの確認、返信、プリントの印刷、授業中の補助など、一日中オンライン授業のことで頭がいっぱいで正直疲れますが、子どもの為にこれからも協力していきたい。
- 外国語の授業で先生の言葉が速くて全く理解できず、置いてけぼりになっているのに発言で指名されるので、その前にこちらである程度訳して話し方を教えるのが負担。全ての授業が一定のスピードで進むので、ついて行けてなさそうな時に隣で解説しなくてはならず、ずっと近くで授業を聞いていないといけないのが負担。
- きょうだいに毎日、一人ではできない課題が出ており、本人もいて、てんやわんやの中で毎日を過ごしています。本人一人なら、とても充実していると思う。
- 毎日のオンライン授業に対してのアンケートや、授業の準備など(プリント印刷など)に時間をとられ、授業の内容によっては、介助も必要で、姿勢を変えるなどの身体のケアや、休み時間ごとのトイレ介助や水分補給など拘束時間も長いのが、負担に感じている。
- こどもの自室がないため、家族の行動が制限されることがある。
- 学習に手伝いが必要なことがあるので、親の用事があっても外出できない。手間取っていても気づいてもらいづらい。
- 慣れないパソコンの操作だったり、下の子達がいるので、オンライン学校の間は少し気にしていないといけなくなった。
- 時間が長いのでその間、ずっとではないものの付き添う必要がある。途中で自習時間が入るため、そのフォローも必要。
- テレワークの家族がいるため、子どもはリビングでオンライン授業を受けている。そのため、オンライン授業中、他の家族は好きな事ができない。また、オンライン授業中は家にいなくてはならないので、買い物等にいけない。
- 授業時間が短いので、保護者が協力して家庭学習させる負担が増えた。常勤で働いている人は大変だと思う。
- 毎日の授業の準備、担任への連絡の負担が大きい。本人が操作を獲得すれば解消するが、まだそこまでは至っていない。
- 毎日メールで送られてくる課題を家庭でプリントアウトすること。課題に間違いがないか確認したり、答え合わせしたりする作業が負担。
- 手のまひや書字の難しさがあるため、画面からノートへの書写には、とても時間を要する。普通の授業では、先生のお手伝いがあるが、自宅では、常に保護者が隣で待機していないといけないので、負担に感じる。
- ずっとつきっきりなので大変だが、子どもの学習の様子を見られるのも、後で復習と予習に役に立つと思っている。
- たまに音が入らなかつたり、タブレットが映らなかつたりするので困る。
- 在宅勤務中の家族と昼食の時間が合わない。
- 手に不自由があるため常につきっきりで、午後の授業が始まるまでに、昼ごはんを作る時間が確保できるか、食べさせられるか心配していましたが、4時間目退出後からの時間でなんとかなった。
- 集中できる環境。
- 入学後は保護者同伴の約束だったので、その延長のように感じている。

【中学部】

- PCに慣れていないので、トラブルがある度に、工作中呼び出されてしまう。また、zoomなど慣れない環境に対してすごいストレスだったようで、子どもの精神状態が最初の数日不安定だったのが大変だった。
- タブレットやパソコン操作の補助 椅子への移動など親が付いていないといけない。音が響くので家事ができない。
- きょうだいに受験生がおり、音漏れなどが気になる。ただ、静かにやって欲しいと言うことではない。家庭で工夫する。
- 子供の周りに必要なものを準備をしているが、物をおとしたり、不足なものがあったりして、子供1人にはしておけず離れられない。
- 全て自分でできないため用意や介助が必要。
- 電子機器が苦手なため、家庭内で問題解決能力が未熟だった。
- ネットに制限があったのと、子供が自分自身のスマホやiPadを持っていないで、急遽工事を頼んで無制限にし、親の機器をとりあえず利用している。金銭的には負担が増えた。
- 家庭のPCの設定が、スムーズに進まないときに負担を感じる（音声が入らない、WIFIが繋がらないなど）。これからの世代のICT活用には切り離せない課題だと思うので、コロナ情勢に関係なく受け入れていきたい。
- きょうだいがそれぞれにオンライン授業しているので混線することがある。繋ぎ直しに時間がかかったり、音声が途中で切れたりすることがある。
- きょうだいがいますが、別の部屋で過ごせないため、静かにさせておくのが大変。
- 見守りのための拘束時間が発生することに多少負担を感じる。
- 座位保持の机を自分ではめれないので、乗り降りするとき、手伝いが必要。
- 子どもが自分で操作しづらいため、当初はそばでサポートしていたので少し負担だったが、徐々に操作もできるようになってきたため、負担は減った。
- 同じ姿勢でいることが多いので、身体のケアに気遣いが必要。
- 普段家にいない家族が全員在宅になってオンライン会議・学校・塾をしているなか、本人のトイレ介助や授業準備をする必要があり、家事のリズムが上手くつかめなかった。現在は、負担感はない。

【高等部】

- WIFIが本人の自室に届かないため、家族の共用スペースで学習している。本人が時間的にも物理的にも占領するため家族が疲れている。
- 機械の操作。
- 騒音を立てないように、とか、後ろに映り込まないように、とかその程度。
- ファイルを開き作業することが、本人はもちろん家族もなかなかできず、まったく負担に感じていないというわけではないため1つマイナスにしたが、勉強になった。
- 家庭の昼食時間とオンライン学校の昼休みの時間が異なるため生活音をたてないよう気をつけることに少し負担を感じる。
- 全て本人に任せているので、親の負担はない。ただ本人は、一日中座って画面を見続けることで、目が痛くなったり、身体が辛いこともある。
- 最初の設定以外は、本人が担任、各教科担任と連絡取り殆ど問題解決している。ただPC操作が得

意でないため、日中 PC 等トラブル発生しても対応できないので、夜私に対応することくらい。

- 静かにしなければという負担はある。
- 在宅ではあっても、仕事しているので、動画を送るなど親の手が必要な課題は困る。
- 机がリビングにしかないなので、少し気はつかうが、コロナ禍の影響で休職中の家族がおり、付き添っていられるので負担感はない。
- 後ろを歩けない。パソコン操作の問題で頼られると困る。

【整肢療護園】

- 機器が不調になり、それがたまたま複数の利用者で重なったらどうしようという不安は常にある。順調に進んでいけば問題は感じない。

最終評価アンケート（自由記述：54）

【小学部】

- 毎日送られてくる資料をプリントアウトしたり、授業で行った内容を間違いがないか確認、添削する作業。
- 本人が切り替えられていないまま次の授業に進むので、課題を好きに進めていたときがスムーズだった。
- 物音。
- きょうだいも家庭学習をしながらだったので、わちゃわちゃしながらやっていた。本人一人ならとても充実したオンライン授業だったと思う。
- 各時間の始まりに声が必要だったり、昼休みに合わせて昼食を用意したり、授業が終わるまでは出かけられないので、大変だった。小さなきょうだいがいると、その対応もしなくてはならず、静かにさせたり、親子ともに負担があった。
- 子供の集中していない時は注意をしたり、無駄に動いている時は静止させたりと、見守る負担が大きかった。
- 自室がないので、家族の行動が制限された。
- 各時間ごとに小刻みに接続するため、他のことをしていると子どもが時間を忘れやすく数十分おきに準備を促すのが負担。授業中は親はなるべくかかわらないようにしているので、わからない時に先生のフォローがなくどんどん先に進んでいくのが見ていて辛い。先生は子どものこの状況を理解していないはずはないのに、親が動く前になぜ声をかけてくれないのか聞きたかった。
- オンライン授業がある時間は家にいるようにしていた。午後の授業がある日は買い物などに行けなかった。きょうだいもテレビをみたりできず、落ち着かなかった。
- 毎日のオンライン授業に対するアンケートや課題の提出、答え合わせなどは、保護者を通さず、オンライン授業の中で、子供たちと先生方で直接できたのではないかと思います。
- 毎回の保護者を介してのやり取りが毎日積み重なり、負担に感じた。
- 子供たちができることをできる範囲でやってみて、その上で、心配な事や悩み事が出てきた時に、毎回のアンケートと言う形でなく、先生方にご相談できる環境があればありがたかった。また、家庭で使っている機種によって課題の提出方法が異なり、保護者の IT 機器のスキルによって差が出

てしまうのが、申し訳なく負担に感じた。

- 負担感はないが、オンライン授業中に私が近くに行くと、質問してくることが何度かあり、どこまで答えていいのか迷う時があった。
- 前回のアンケート時は負担としたが、**Google Classroom** 等の使用により子ども本人と担任とのやり取りのみで完結することが多くなり非常に負担が減った。
- 最初の頃はパソコン操作等で気になっていたが、子供がパソコンに慣れて来てからは負担が減ったように思えた。
- 音を立てないように気をつかったこと。
- つきっきりのオンライン授業だったので家の事やきょうだいのこと、子供の補助などどうなるんだろうと思ったが、すぐに慣れた。一緒に授業を受けなければならない状況だったが、対面ではない分、いろいろな工夫をしている先生たちの対応の速さに関心した。楽しく授業を受けられた。
- たまに入らなかったり、パスワードで手こずったりした。
- オンライン授業に慣れてきて負担は減ってきた。
- 6校時までであると家事が進めにくく感じた。あまり子供の集中を妨げないように音などを気にしていたためですが、個々の家庭で差があるだろうと思う。

【中学部】

- 家族全体として少し不自由だった。
- 静かにしなくてはいけないので、負担感があった。
- 子どもだけではセッティングできないため、時間を子に合わせて動いたこと。授業中は親も少し緊張したこと。子どもも徐々に操作も覚え、始めた頃より負担は減った。
- 仕事をしているため付き添うのは難しく、トラブルが生じた時に解決してあげられなかった。
- 機器や学用品の用意などを依頼されるので、近くにいななければならない。音が響くので家事も気にしないとできなかった。
- 家庭のパソコンやタブレットを使うのに子供達にアプリをインストールするように指示するなど、セキュリティに関して甘い対応だった。**classroom**を設定するにあたり、**Windows**のマニュアルしか渡されず、保護者に対してガイダンスもなかったので、**iPad**の設定や利用に苦労した。子供達が一人で使えるようにするのが目的なら、マニュアルやヘルプデスクが必要。
- 家族も授業の時間に合わせて生活をするようになることは負担だったが、良かったと思っている。
- 何かトラブルになる度に、子どもに呼び出されるのが大変だった。途中から親ではなく、先生に連絡するようにしてからストレスは減ったが、先生方が対応に追われて大変だったのではないと思う。親は自分でやってほしい、子どもも自分でやりたい、でもサポートしてあげなくてはならなくて、お互いイライラしてしまうことがあった。
- サポートが必要なため時間に縛られて少し負担があった。仕事も行けなかった。
- オンラインの不具合などで子供から仕事前や工作中に連絡があり対処が大変だった。
- あえて言えば初期設定。負担とは言い切れない。
- 多少、操作手順の見守りをしていた時間が負担を感じた。
- 授業や**zoom**が繋がらない時の対応が分からなかった。
- 授業で使うと予想していなかったため、うちのタブレットのスペックが低すぎた。
- 最初慣れるまでの2～3日は、準備や機器の使用に手伝いが必要だった。それ以降は、特に問題なし。

- 座椅保持のテーブルの付け外し。
- きょうだい3人が同時にオンライン授業なので回線を調整するのが手間取った。画面をずっと見ているので、目が疲れるようだった。
- 急遽インターネット環境を整えたので、金銭的負担が生じたが、この機会に思い切ってできて良かった。
- デバイスを貸与して下さってありがたかった。本人がネットを利用する上で使用する時間の自己管理と、ネットのセキュリティや、ネットによる発言や交流に対してよく考えてみる機会があればと願っている。
- お昼の時間が限られているので少し大変だった。

【高等部】

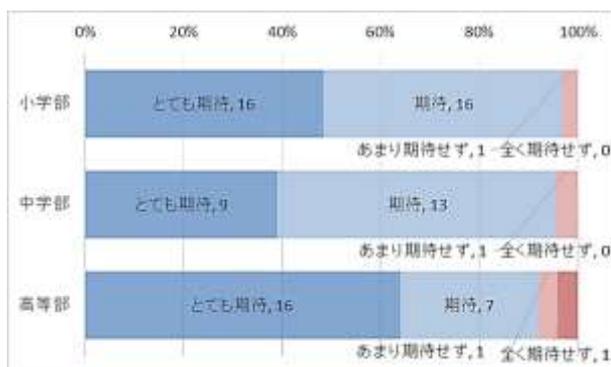
- 部屋で自由に動けない。
- 親子共々機械が苦手なため、操作に慣れていないこと。
- 授業の妨げにならないよう生活音を気を付けたり、昼休みの時間が慌ただしく、食事やトイレの時間がタイトに感じ始めた当初は大変だった。
- 時間ごとに準備に呼ばれる。昼休みに向けての昼ごはんづくり。
- 負担は感じなかった。学校、先生方に感謝。
- 家族が在宅だったためパソコン関係で分からない事はフォローできたが、私だけでは対応しきれなかった。
- 前回と同じく共有スペースで学習しているため、家族の生活に調整が必要だった。
- 授業中音を立てないように配慮することに多少の負担を感じた。
- 子どもが自分で操作し、参加していたので、親は特に何もすることはなかった。自分の部屋でやっていたので、学校に行っている時と同じように、まわりに気を取られず集中してできていたと思う。
- 基本的には本人がこなしているが、時々課題のファイルが上手く開かないことがあった。私にもできないことだったので、調べたり一緒にやってみたりした。調べた事で解決していれば負担とは思わず勉強になったと思えるが、未だ解決していないため、今も時々頭をかかえている。
- きょうだいの指定された時間割と微妙にズレており、時間の管理が難しかった。
- オンラインについては、大体のことは自分自身で不明点を質問して解決していたので負担はなかった。外に出ないことでの筋力がダウンしていることを理解できてなく、このことに関連して声かけをしたり、散歩に連れ出す方が大変。
- アプリをダウンロードするなどは、手伝いましたが、他は自分自身でやってくれたのでさほど負担ではなかった。

【整肢療護園】

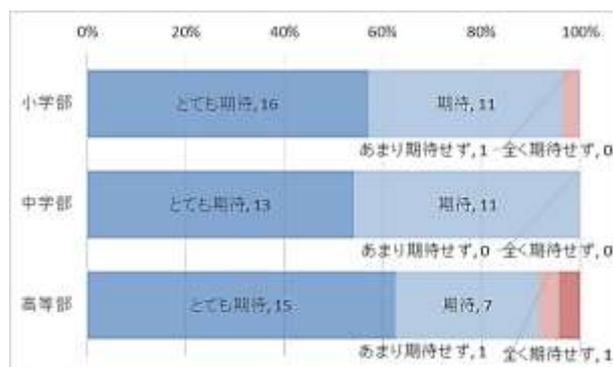
- 併設の取り組みに対し、必ず全時間対応しなければならないこと。今後、対応できる人数やメンバーを考える。

質問7 今後、臨時休業があった場合には〈桐が丘オンライン学校〉に対して期待するか

	中間評価アンケート	最終評価アンケート
とても期待する	42, 51.2%	44, 57.1%
期待する	36, 43.9%	30, 39.0%
あまり期待しない	3, 3.7%	2, 2.6%
まったく期待しない	1, 1.2%	1, 1.3%



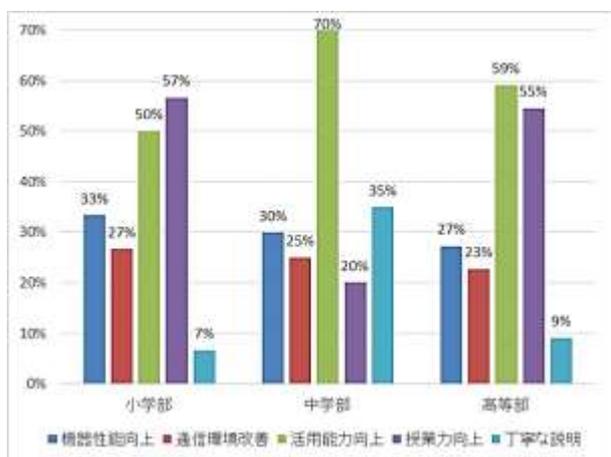
中間評価アンケート



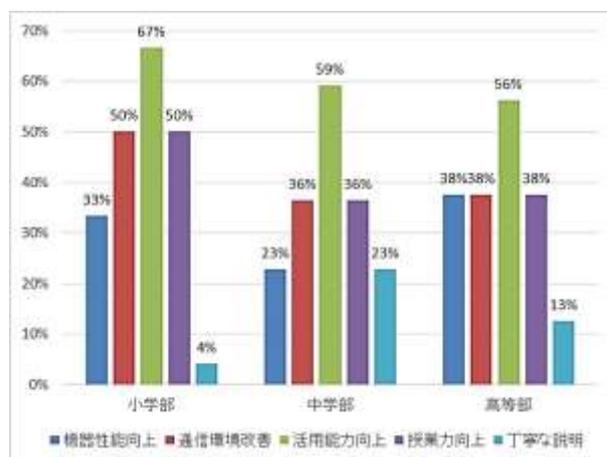
最終評価アンケート

質問8 〈桐が丘オンライン学校〉を充実させるために何が必要か。(2つ選択)

	中間評価アンケート	最終評価アンケート
パソコンやタブレットなどの情報機器の性能アップ	22, 30.1%	21, 33.3%
接続スピードや接続時間など通信環境の改善	21, 28.8%	29, 46.0%
児童生徒の情報機器活用能力の向上	46, 63.0%	44, 69.8%
教員のオンラインを活用した授業力の向上	36, 49.3%	30, 47.6%
教員のオンライン学校に関するていねいな説明	12, 16.4%	8, 12.7%



中間評価アンケート



最終評価アンケート

以下の回答は、個人の特定を避けるため、一部要約したり、同様の趣旨の回答をまとめたりするなどの編集をしています。

中間評価アンケート（自由記述：21）

【小学部】

- 専用の教育コンテンツの導入。
- 学習タブレットとの併用を希望。
- 子どもの授業態度の改善。
- 個別に質問できる時間。
- 自習時間をもっと有意義に使うための教材。小学部の英語はオンラインには向いていない。聞き取りにくいし、教材もわかりにくい。
- 録画した授業の YouTube 配信。
- 写真に撮るなど、宿題など紙の資料のやりとりがうまくできるようになるとよい。また、今子どもは zoom の楽しさに夢中になっているが、インターネットの世界のおそろしさについても教えてほしい。
- 本人の自覚。集中する環境や準備。

【中学部】

- 先生の通信環境は最低限向上をさせてほしい。三回とも全く先生の授業が聞き取れなかった。
- クラスの友達や担任とはホームルームがあるのでコミュニケーションが取れますが、その他の教科担任の先生とコミュニケーションがなかなか取れないので、ホームルームに日替わりに参加するのはどうか？”
- 今現在も丁寧に基本の操作方法教わっているが、利用しながら更に必要な操作方法を教えてほしい。
- 宿題など課題をもっと出してほしい。

【高等部】

- 進路に関する相談。
- パソコン操作も上達してきたが、まだまだ色んなことを学ぶチャンスだと思う。
- 授業で使うプリント等を前もって配付してほしい。また課題を提出してしまうとその画面が見えなくなってしまうのでその後も見れるようにしてほしい。
- 教科にもよるが、外部の映像を見るだけではなく、普段学校でやっているような先生の授業をたまにはしてほしい。
- パソコン、タブレット、Bluetooth のキーボード、スマホ、マイク付きイヤホン、全部あって全部使っています。通信機器が揃っているからこそその充実した授業なのかなと思う。
- 先生の音声途切れてしまうことがあり、授業が聞き取れないことがあったので改善してほしい。

【整肢療護園】

- 重度の利用者に対しての対応は難しいと思いますが、なるべく多くの授業・支援内容のレパトリーがあるとありがたい。

最終評価アンケート（自由記述：15）

【小学部】

- 適切な課題の量。
- 生徒側の環境改善。マイク付近のガサガサ音やゴツゴツと何かが当たる音などいろいろな雑音が入り、先生の声が聞きにくい時がある。
- 教師との個別対応の時間を充実してほしい。
- ルール作り。教員が話している時は全員ミュートにする。質問の解答中は他の子が話始めない等。

【中学部】

- 先生との個人のコミュニケーションが取りづらいので、個人面談の時間があればより安心感が増したかもしれない。
- 身体のケアや楽な姿勢を保つ工夫。
- 生徒がオンライン接続などの操作に慣れて自分で準備できることも大切ですが、コンピューターリテラシーの授業を早く取り入れて欲しい。
- iPad 画面の角度や高さなど、子どもが機器操作しやすい環境づくり。
- スマホ、ノート、教科書、資料集など、いくつも広げなければいけないことは、作業に難しさのある子には厳しい面もあった。作業がうまくいかず、イライラすることも多かった。教科書や資料も、同時に画面に表示するとよいかも。
- オンラインを前提とした宿題を入れ込んだ授業内容。

【高等部】

- 前もって授業で使うプリントが欲しい。授業にもよるが、たまには動画を見るだけではなく普段学校で受けているような先生の授業のようなオンライン授業が受けたい。
- 先生のネット環境によって、聞きづらい、聞き取ってもらいにくいなどがあったので、生徒側もですが環境整備が大事だ。
- 学校内でも使えると思うので、せっかく身についた事をそのまま暫く利用せずではなく、定期的に何かに利用できたら。
- zoom にアクセスできなかったり、授業後に生じた質問のために先生にメールを送っても返事が遅い。早めにお返事いただけるようなシステム作りをお願いしたい。

質問9 〈桐が丘オンライン学校〉に対するご意見・ご要望

【概要】

たくさんの感謝の言葉をいただき、ありがとうございます。教職員一同励みになります。

特に、教員の授業に対する工夫や、オンライン学校開校によって友達や教員、学校とつながりができたことに好意的な評価をいただいた。

御意見等については、質問8と同様に、授業運営や通信環境の改善、時間割など授業の時間の調整・負担感などのほか、学校再開後のオンライン授業継続、荒天時などのオンライン授業開講などに御期待が寄せられた。児童生徒の情報活用能力のほか、インターネットの危険性などを含む情報活用の多面的な指導に対する御要望も寄せられた。

さらに、1日のオンライン学校で長時間同じ姿勢でいることや自粛期間中外出できないことによる身体の負担とその軽減、運動不足などについて御示唆をいただいた。

以下の回答は、個人の特定を避けるため、一部要約したり、同様の趣旨の回答をまとめたりするなどの編集をしています。

中間評価アンケート（自由記述：52）

【小学部】

- 教科書の読み合わせや動画コンテンツの充実など、子供が親のフォローに頼らずに学習が出来る工夫。
- いつもありがとうございます。
- オンラインとオフラインを繰り返すのではなく、オンラインの時間を集約してはどうか。
- オンライン学校は、とても充実していてありがたい。今後もよろしくお願いします。
- こういう経験が桐が丘の子どもたちには将来につながる貴重な体験だと思う。臨時休業になったことは、始まりとしてはマイナスで、やはり体が不自由、見え方など、対面してやるのがいちばんかとは思いますが、こういうものが使えるという機会ができたことは子どもたちにとってはプラスになったと思う。親が具合が悪くなったら送ってくれる人がいないので、やむを得ずお休みしなければならないなどの登校できないときや、車で通学なので雪や台風での休校などの時など、今後にも役立てられるとよい。
- これを機にPCの使い方や知識を少しずつ身につけて行って欲しい。
- ほとんど会っていない児童相手に画面越しに授業をするのは本当に大変だと思う。いつもありがとうございます。zoomの性能なのか接続状況のせいなのか、声が時々途切れて聞こえる、などは本当にもどかしく思う。大人は途切れた部分を予想し聞き取ろうとするが、子供は、よく聞こえないと集中力を欠いてしまう。隣で見ている親はついイライラし「ちゃんと聞いてなさい！」と叱ってしまうのが悩み。
- 家のリビングで授業を受けているので、外で車が通過する音や工事の音などいろんな音がしており、その中ではパソコンを通した音が聞き取りにくく、言葉を聞き取ろうとするだけで疲れてしまう。なので、ゆっくり滑舌良く話をしてもらいたい。事前に先生同士が打ち合わせるなどして、同じ音量で授業をしてほしい。

- 画面を通してコミュニケーションをとることはとても難しいと思ったが、先生方がジェスチャーを交えて丁寧に話す授業は子供達に伝わりやすいと思った。
- 学校に通えない子供にとって、オンライン学校は本当にありがたい。とても楽しんでいる。
- 授業で介助をしてあげられない日があった。漢字ドリルや算数ドリルなど答え合わせが家庭でできる教材を送って欲しい。
- 今後、家庭都合などで登校ができない場合にオンラインでの参加が選択肢のひとつとなればよい。
- 子どもの為に工夫してくださってありがたい。オンラインのデメリットはあるが、学校のクラスでの環境より安心して受けさせることができる。よろしくお願いします。
- 授業がきこえなかったり、進行が止まったりすることで待ってはいけなくてはいけないこともある。ただ、近くに親がいる分、落ち着いて授業をうけている児童が増え、普段より静かですずっと良い。これはオンライン授業の一番のメリット。
- 受験に向けてどんな勉強をしたらよいかわからないので宿題を出して欲しい。
- 授業後半の課題に取り組む時間について必要性をあまり感じていない。その時間で他の授業をして、早めに終了していただきたい。拘束時間が少し長いように感じる。
- 新しい事が始まり、わくわく楽しく取り組んでいる。パソコンに触れられる良いきっかけになった。
- 先生の発信の最中に、言葉が途切れてしまうことがあり、聞き取れない事がある。先生の発信中は、みんなをミュートにしてほしい。
- 先生方には感謝している。オンラインに向いた授業方法、内容の検討をよろしくお願いします。
- 早くから学校をはじめただけだことに感謝している。先生方が毎日工夫して授業してくださっていることもありがたい。
- オンライン学校が始まり生活にメリハリができ、先生方や友達と交流が出来とてもうれしく思う。今はオンライン学校の合間は復習や公文学習、パズル等をプラスして午前中は学習の時間にしている。これからもよろしくお願いします。
- 未だに音声が乱れたり、雑音がする時もあり、機器の一部では故障なりトラブルがある様に感じる。ミュートの活用により、授業の効率が上がり大変喜んでいる。友達と仲良く学習できる環境があるのがすごく幸せなことだと感じる。レベルに差がある子への対応をオンライン上で今後どう解消していくのかが少し気がかり。特別学級の学生に対して配慮して頂きたい。引き続き、よろしくお願いします。

【中学部】

- 授業によっては課題が多いので大変そうだが、本人は楽しんでいるようで何より。ネットのセキュリティの脆弱性や、個人情報流出による詐欺などの犯罪に巻き込まれる危険性などについて子供に注意喚起してほしい。自分で zoom のセッティングをしている。カメラが近いのか、顔がかなり大きく写っているらしいので、iPad 用のスタンドを用意した。今後はカメラの写り方や声の聞こえ方など意識できるとなるとお良い。皆さん元気そうで安心した。先生方もお忙しいところネットによる授業再開に向けて、ご尽力ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。
- オンライン学校には親子共々少しずつ慣れてきた。子供の生活リズムはかなり整ったため、早期のオンライン授業の開始をありがたく思っている。ただ座っている時間が長く、身体の負担は少々ある。今は改善されたが、動画を 80 分みる課題、1 時間以上かかるようなワークの課題が出たことがあり、かなり身体がキツイようで泣き出してしまったことがあった。課題の量は少し調整をしてほ

しい。新しく赴任された先生は、引き継ぎをされたとしても生徒の身体の様子が分かりにくい部分があるかと思う。今後も課題の量などを再確認していただければありがたい。

- オンライン授業では、他の子の発言を聞いているだけなので、自分も恥ずかしながら発言するようご指導お願いします。
- まだ全くオンラインが始まらない学校もあるなか、ありがとうございます。学校再開後の安全で充実した学校生活も大切で、再開後も先生方は大変だと思う。オンライン授業などのお疲れが出ませんよう、無理のない程度で構わないと個人的には思う。先生も生徒も充分チャージして、元気に学校で勉強できる日を楽しみにしている。
- 課題の出し方や資料のアップロード方法など、テキストで頂けると子供も見ながらできるので助かる。久々に先生や友達と交流できてとても喜んでいる。勉強の方は理解できているのか不安だが、何もしないよりは良いと思っている。ありがとうございます。
- PC 操作について学校で学んでからのスタートだったら、最初からスムーズにできたと思う。それぞれ異なる環境にも関わらず、授業をしてくださっている先生方には本当に感謝。最初は、子どもから「わからない」とわたしに言われてしまうので、「それは zoom 中に先生に言いなさい！という日々だった。わからない理由が、聞こえにくさからか、接続が途切れたせいなのか、先生の説明が分からないからなのか、そういうことをしっかり説明することは、この先も必要なことなので、リモート授業はよい機会だった。また PC に慣れる機会にもなってよかった。何でもよいチャンスと考えて、子どもと一緒に楽しんでいきたい。
- 教員同士のコミュニケーションも図って欲しい。教科によって課題の量や授業の進み具合に差があり子どもも戸惑っている。よろしくお願いします。
- オンライン学校だと通学時間が全く無いので、本人も家族も負担もなく時間を有効活用できるので、学校再開しても機会があればオンライン学校を推奨したい。
- 最初は、本人一人でオンライン授業の参加準備ができなかったが、担任の先生方の丁寧な説明のお蔭で、今では一人で準備や設定もできるようになった。学習への取り組み方、準備の仕方もあるようになり、成長が感じられる日々を過ごせている。
- 子どもの為にいろいろと試行錯誤して頂き、ありがとうございます。よろしくお願いします。
- 新しい単元は1人で学習するよりも、先生や他の生徒と学習するほうが刺激もあってよい。時間割も、ホームルームが設定されていて、授業とはまた違った雰囲気に参加できている。
- 生徒の安心や生活リズムの安定に、大変役立っており、先生方のいち早いオンライン授業導入に大変感謝している。クラスメイトや先生方とリアルタイムに接することができることで、日々のモチベーション向上に大変役立っている。今後もぜひ続けていただきたい。また、障がいを持つ人間にとって、ICT は社会進出の大きなきっかけになると考えている。コロナ収束後も、これをきっかけに ICT の活用を増やしていただければと期待している。今後ともよろしくお願いします。
- 接続するにあたり、担任の先生の丁寧な説明のおかげで、スムーズにオンライン授業入ることができた。本人もパソコンの使い方、充電の必要性、課題提出の仕方など、この機会にたくさん覚えている。少しずつだが、タイピングの練習もやっているようで、質問事項や確認も自分でメールをできるようになった。要望というより、気になることだが、画面ばかりをずっとみているので、目と肩が疲れるようだ。空いている時間を使って、体操したりパソコンから離して目を休めるようにしている。来週から、また授業時間が長くなるようで、目の疲れを心配している。これからの I T 時代に、パソコンの勉強もできて良かった。

- 先生方のご尽力・ご苦勞により、このような授業を開催して下さり、大変感謝している。今後のオンライン学校、また、学校復帰後の学校生活についても、生徒にもどんどん考えさせ、意見を求め、苦勞させて頂いて構わない。先生と共に、自分達も主体的に考えること自体が子供達の成長に繋がると考えている。今後ともよろしく願います。
- 大変な中、いろいろと先生方のご配慮ありがたい。一方向の授業でなく、やりとりできるのがとても良い。学校には行けなくても、こどもは、みんなとおしゃべりもでき、朗らかに、前向きに楽しく過ごせている。

【高等部】

- 「感染するのは怖い。でも授業の遅れも気になる」と思っていた時にオンライン学校が開講されホッとした。先生方のご配慮に感謝。公共交通機関を使って通学するので緊急事態宣言が明けて間もない時期に通学するのは不安がある。学校での授業再開後しばらくは通学とオンライン授業を並行していただけるとありがたい。
- オンライン授業内である程度教えてから、プリントなり課題を与えて欲しい。今のところ問題なく取り組んでいるようで感謝しているが、課題だけ与えられる授業になると、分からないところは、全て保護者が教えなくてはいけなくなってしまう。適切な支援をお願いできたら。コロナが今後どのようなになるか、予想がつかないので、第二波、第三波に備えて、オンライン授業の充実が一層重要。先生方には、慣れない授業で負担も多いと思うが、必要性があつて情報機器を本格的に使う事は、先生方にとっても子供達にとっても、結果、プラスになると考えている。
- オンラインなので仕方ないが、日光を浴びる時間が取れない、通学等が無いのも重なり身体を動かす時間が少なく、身体が疲れない状態。皆中々1人でさっと出られるわけではないので難しい課題。
- だんだんと機器に慣れてきているように思うが、最初にもう少し機器の使い方の説明があればスムーズに使えたと思う。授業でクラスメートと顔をあわせて、話せているようだが、休み時間に生徒だけで雑談できる時間もあればよりよいと思う。
- 以前より学校でICTに慣れ親しんでいたので今回は導入が大変スムーズだった。感謝。
- 皆さまが工夫されていることをご紹介いただきたい。環境を整えて、少しでも快適に勉強できるように、家族も応援したい。
- 今後もオンライン授業を何かしら残して欲しい。
- 暫く通学させたくないで、オンライン学校を続けて頂きたい。
- 親子共々機械の操作が苦手でこの一週間は勉強というより提出のやり方や操作方法を理解するのに時間もかかり大変でした。その間色々な先生にお世話になりありがとうございました。
- 誰も経験していない今回の緊急事態のような大変な状況の中、素早い対応をしていただき感謝。学校へ行けなくても先生や友人と繋がっていることを感じられ、楽しく勉強できている。ありがとうございます。今後の希望としては、資料だけの授業に加えて、先生が黒板やホワイトボードに書いての授業も入れてもらえると、よりわかりやすいかと思う。
- 本人個人のパソコン、タブレットがあり、姿勢保持のためBluetoothのキーボードも購入したので、とても充実した状態で授業を受けられている。ただ、授業を受けているのがリビングなので、少し気が散るかな？と思う。リビングの机と車椅子の高さが合わないため自宅の椅子に長時間座っていることが辛いようだが、休憩を取りながら頑張っている。生活のリズムも整い、休校中だがきちんと勉強もできていてとても感謝。今後もよろしく願います。
- 毎日6時間だと、負担が大きいので、負担を軽減していただけるとありがたいです。

- 連日、長時間パソコンに向かうと身体への負担も大きいので、学校に行っているように、時間割通り帰りの会までやらなくても良い日があってもいいのでは。5時間授業にしたり、コンパクトに。連絡等は、メールを利用するなど。大変ではあると思うが、今後とも、よろしくお願いします。

【整肢療護園】

- 併設の病棟閉鎖時に取り入れていただきたい。

最終評価アンケート（自由記述：28）

【小学部】

- 1ヶ月間、教室とはまた違ったオンラインで授業を受けるという体験ができて子どもはとても楽しそうだった。先生方のフォローもきめ細かく、オンラインならではの、という工夫もたくさんあり、短い準備期間だったのに、と思うと本当に感謝。ありがとうございました。
- オンライン学校が無ければ、自粛期間がとても辛いものだったと思う。とても充実した生活を送ることができた。良い経験をさせていただき、感謝。
- ミュートをもっと活用して話す側の音をしっかりと聞けるようにしてほしい。ホストの先生が細かく生徒側のミュートを操作してほしい。
- 急な実施で先生方のご苦労されたことと思う。ありがとうございました。
- 桐が丘オンライン学校を、スピード感を持って実現させていただき、とても感謝。先生方の、熱心な努力のお陰で、子供たちも、新しい学びの場に、とても楽しそうに取り組んでいた。本当にありがとうございました。臨時休業があった場合だけでなく、オンライン学校が通常化して、充実していけば、肢体不自由の子供たちが学ぶ場も、広がっていく可能性を感じた。これからも、何らかの形で続いていくことを願っている。
- 子どもの為に色々と考えて下さり、ありがとうございました。
- 子供達が情報機器を使えると良い。
- 子供達のために、休校中の過ごし方を考えてくださり、感謝。
- 休校の分の学習の遅れが心配ですが、今後も何があるかわからないのでオンラインでの対応ができるきっかけになり、子どもたちも思ったよりも早く機器に慣れたので、こういう形でのやり方が体験できて良かった。学校再開で遅れた分、今後色々決まってくると思うが、できる範囲の中で補習やわかりづらい部分の多い子どもたちの為にも、何かの形でのオンラインの活用ができると良いと思う。
- 状況により再度休校になった場合は、またオンライン学校を行っていただけましたら、ありがたい。
- 先生の授業の声小さかったり、途切れたり、画面が静止したりと少し不自由さもあった。またいつかオンライン学校が開校された場合は、改善して欲しい。

【中学部】

- オンラインに不具合があった時、担任の先生が直ぐに対処をして下さり子供も安心して授業を受けることができた。早々のオンライン授業の開始はさすが桐が丘だなと感じた。
- 一方通行ではない授業だったので、普段と変わりなく学習できたように思う。解説の動画や課題の

コメントは、何度も見返しできるので上手く復習に使えた。何より、先生方やクラスメートとずっと繋がっていられたことによる安心感が本人にとって良かった。ありがとうございました。

- 家庭学習の時や台風などで前もって休校が予想される時の代替でオンラインでの授業を行うのもいいと思う。子どもにも良い経験だった。
- 各教科によって提出方法や classroom の載せ方や呼び方が違い、慣れるまで大変苦慮した。利用に関して先生の授業の進め方や提出方法に統一をお願いしたい。また、保護者に電話連絡も良いが、zoom を使った保護者会やガイダンス会を開いていくような使い方を検討してほしい。zoom は 40 分の制限があるので、他のリモート会議を利用するなど、50 分の学習時間の確保も考えて頂きたい。前回のアンケートや今回のアンケートの結果を公表してほしい。
- 限定コメントやクラスコメントから伝えることで、先生方から返答もいただけて、課題などについても質問しやすいようだった。また、チャットなどで自分の意見を伝えられたり、いろいろな発見があった。
- 子どもの為に色々ありがとうございました。
- 事前準備期間もほぼなくスタートしたが、ちゃんとリモート学習の形が着々とでき上がったのは、本当にすごいなと思った。これからも classroom は、子どもの課題の把握によいので、利用する機会が随時あればいいなと思う。
- お忙しい中、ありがとうございました。明日からの新学期もよろしくお祈りします。久しぶりに登校できること、本人も楽しみにしている。スカイプやズームなど、家庭でもはじめようと思う。不定期でもいいので、オンライン学校が再開されると良い。よろしくお祈りします。
- 先生方も相当のご負担があったかと思うが、この先進的な取り組みのおかげで、学校との絆を感じたり、学習へのモチベーションが保てたりと、この上なく貴重な時間の使い方だったと感謝している。肢体不自由児にとって、ICT 活用は社会参加への大きな足がかりとなるものだと考える。学校生活が始まっても、入院中のフォローなど情報手段として大いに活用していただければと願う。本当にありがとうございました。
- 大変な状況の中、早急なご対応に感謝。ありがとうございました。

【高等部】

- 家では画面をプリントアウトできない。宿題をする時も画面を見続けると疲れてしまうのと後から見直すのにもプリントがあったほうがいいので、できれば授業で使うプリントを授業前に前もって欲しい。機械操作が分からず、何度も先生方にお世話になり、ありがとうございました。
- 学校が終わってもパソコンに向かい続けていることが気になる。本人に切替が難しいところがあるのもあるので、パソコンとの上手な付き合い方を身につける必要があると思う。その点のご指導もお願いできれば。
- 桐が丘オンライン学校はとてもありがたかった。とても満足。なので、まだ感染者の方が多く通学には不安があるので 6 月中はオンライン授業を希望する。
- 今後もコロナの状況に応じて、オンライン授業にも対応できるように、準備していただけるとうれしい。また、大変な中ですが、授業の質もある程度維持して頂きたい。保護者として協力できる事があれば、こちらもしっかりと対応する。
- 今後通常授業も自宅からリモート参加できたら、トラブル等で遅刻しなくてもちゃんと授業を受ける事ができるので。現状は感染問題だが、公共機関での通学、学校での触れ合い等必要性は理解し

ているが、週1又は月何日かオンライン学校ができれば良いと思う。季節によるが、これからは朝晩の涼しい時間に運動ができれば良いが、日中日光に当たる時間が取れると助かる。

- 満員電車に乗って通学することに、今はまだ抵抗があり、もう少しの間オンラインを続けて欲しい。
- 例のない試みに先生方もご苦勞されていることと思う。ご配慮ありがたい。通常授業再開後もよろしくをお願いします。